

令和8年1月22日

令和7年度木曾教育会ホームページあり方委員会活動のまとめ

委員長 牧 友博（開田中）

委員 三浦 康典（木曾養護）

委員 徳武 和（日義中）

1 本年度研究活動概要

- (1) 第1回委員会 4月14日（月） 顔合わせ，HP作成の方向性について
- (2) 第2回委員会 6月9日（月） HP更新関連作業，維持・管理の仕方について
- (3) 第3回委員会 8月4日（月） 閲覧に関する状況把握・HP更新関連作業
- (4) 第4回委員会 11月7日（金） HPの内容に関する改善点等検討
- (5) 第5回委員会 12月1日（月） まとめ
- (6) 第6回委員会 2月5日（木） ※まとめ予備日

2 活動の内容

(1) 公開当初のコンテンツ構成 ※委員会については年度内に名称変更

No.	内容	No.	内容
01	TOP画面	12	委員会（特別委員会）事業計画・報告・まとめ
02	アクセスマップ・住所・TEL	13	同好会（各同好会）活動計画
03	教育会概要（会長挨拶）	14	2校目教師の集い 開催要項等
04	教育会概要（組織）	15	行事（木曾教育会総集会：当日配布資料等）
05	教育会概要（基本方針）	16	行事（木曾夏期大学：案内等）
06	教育会概要（沿革）	17	刊行物（木曾教育：表紙・巻頭言）
07	教育会概要（事業内容）	18	刊行物（清音：全文）
08	委員会（道徳）事業計画・報告・まとめ	19	お知らせ
09	委員会（特活・人権）事業計画・報告・まとめ	20	ギャラリー（木曾郷土館）
10	委員会（養護教育）事業計画・報告・まとめ	21	会員ページ（資料ダウンロード）
11	委員会（郷土調査）事業計画・報告・まとめ	22	（福江良純先生 HP リンク）

(2) アンケートの実施

令和7年10月29日（水）～11月12日（水）の期間で「木曾教育会 HPに関するアンケート」を実施。（回答数37）

【設問】

- ・どんな時に見るか
- ・今後，会員ページにどのような情報があると充実すると思うか
- ・ダウンロードできると便利だと感じる資料や様式

他

【主な回答】

- ・各校の公開授業のパンフレット(例えば福島小の自由進度学習)などのPRの場であってもよいと思います。
- ・個人情報に留意をしながら、郡内の科学・美術・書道展の入選作品が閲覧できると良いという意見がありました。
- ・会館で貸出可能なもののリスト、総会の様子などの写真があるととっても見やすいです。
- ・この程度が最も見やすくてよい。
- ・現状で充分だと思えます。
- ・会員向けだとすれば、会報や清音の内容をhpで代用するのはどうでしょうか？対象が会員以外の場合、誰向けの発信なのか、それにより内容は変わるかと考えます。
- ・木曾の教育関係に携わる人が限定で閲覧できる年間行事予定表などがあると各校の動きが見れて参考になります。
- ・持続可能な物として今後もブラッシュアップしてほしい。

【アンケート結果から明らかになったこと】

① 学校生活に直結する実践的なコンテンツへの需要

教育活動に直結するコンテンツに関する要望が多かった。「指導案」「研究機関や研究室の案内」「研修会や講話の内容や様子」「有益な情報」「地域連携と教材」など、具体的な活動や成果を知りたいというニーズがあった。

② 最新の情報を得たいという要望

「会館活用に関する機能」や「教育事業の行事や活動の随時更新」等、プラットフォームとしての機能を要望する声が複数挙げられた。

③ 運営側の実情と会員からの要望とのギャップ

「現状でよい」という意見と、上記①②に基づく要望の両方が挙げられた。特に後者と、現状で可能な運営内容とのギャップは大きい。

3 活動の成果と課題

【成果】 令和6年度末までに準備と試行を終え、ほぼ予定通りの日程でホームページを一般公開することができた。また、アンケートにご協力いただき、会員それぞれの考えに触れることもできた。

【課題】 アンケートからもわかる通り、現状の体制(担当者・委員3名)で可能な運営内容と、会員が期待するコンテンツ構成・機能との間にはギャップがある。双方向性のあるコンテンツとして運営していくことは現状で難しいため、ホームページのどの部分ならば無理のない形で改良していけるか、今後検討を重ねていけるとよい。

4 次年度の子定

(1) HP 運営と改善

(2) 運営面・内容面に関する課題を整理し、改善の方向性や持続的なHP運営に必要な体制づくり等についての検討を継続する。